

広報

# にしあいづ

8

2023

No.778



SNSで情報発信中



Facebook



LINE

登録をお願いします！

もくじ - Contents -

P2 特集 ふるさと応援寄附金の  
使い道

P4 まちの話題

ミネラル野菜市、プログラミング教室、アントレプレナーシップスクール ほか

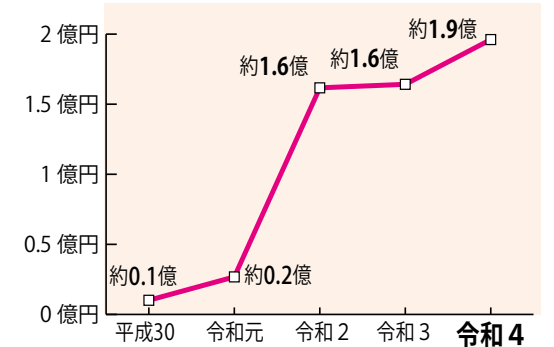
# 令和4年度の実績

- 寄附件数  
8,321件
- 寄附総額  
1億9,611万円

## ふるさと応援寄附金の 使い道

ふるさと応援寄附金は、ふるさとやお世話になった市町村、応援したい市町村などに「寄附金」という形で気持ちを伝える制度です。西会津町へのふるさと応援寄附金には、町外から多くの皆さんにご協力いただいています。今月号では、令和4年度の実績とその使い道について紹介します。

グラフ 町への寄附総額の推移



保し、政策的な事業が実施できることで、住みよい町づくりを推進することができま

また、寄附者が希望する返礼品は、町内産の米や野菜などの地場産品を町で手配していきま。令和4年度の返礼品の金額は5147万円にのぼり、地域経済の活性化につながっているほか、寄附者の皆さんに届けられたこれらの返礼品を通じて、町の認知度アップと地場産品の振興が図られています。

町では、ふるさと応援寄附金の寄附金額の増額を目指し、町内の企業やデザイナーと連携して、「日本の田舎、西会津町。」のブランドブックやふるさと応援寄附金のパンフレットを制作していきま

他市町村と差別化を図るため、これらの制作にかかる編集などを全て町内で完結させ、地域に根差した情報発信を心掛けていきます。

### 今後の取り組み

本年度も、寄附金を活用した事業の情報発信に努めるほか、物語性を持たせた新たなパンフレットを制作するなど、西会津ファンの獲得に向けた取り組みを進めていきます。

また、地場産品の振興による地域経済の活性化や、町の認知度アップによる関係人口の拡大につながるために、引き続き本事業を展開していきます。町外の皆さんから西会津町を応援していただけるよう、町民の皆さんにもご協力をお願いします。

### 町の実績

昨年度、全国から8321件、1億9611万円の寄附が寄せられました。(グラフ参照)

いただいた寄附金のうち、返礼品の購入費やその他経費を差し引いた9547万円を次項のような事業の一部に活用しました。

### 事業の効果

全国から温かいご厚意により寄附金という形で財源を確



### 県内初！ふるさとタッチ

5月28日にさゆり公園で開催された「西会津なつかしcareshow2023」では、現地決裁型ふるさと応援寄附金システム「ふるさとタッチ」を活用し、その場で寄附して返礼品が受け取れるイベントを新たに実施しました。

イベント内で完結するふるさと応援寄附金の取り組みは、福島県内でも初となり、各メディアにも取り上げられ、町のPRにもつながりました。

### 1. 子育て応援

寄付金額：5,369万5千円  
活用額：2,615万1千円

- ・ 出産祝金（次世代を担う子どもの誕生を祝い保護者に支給）
- ・ 乳幼児家庭子育て応援事業（家庭のみで育児を行う養育者に対する支援）
- ・ 認定子ども園運営事業（保育料や給食費の無料化を実施し、保護者の経済的負担を軽減）

### 2. 地域活性化

寄付金額：2,236万4千円  
活用額：1,089万2千円

- ・ 活力ある地域づくり支援事業（地域の特産や名所、伝統文化の復活など地域おこしに取り組む団体を支援）
- ・ 西会津国際芸術村事業
- ・ 健康な土づくり普及促進事業（土壌分析による美味しい米とミネラル野菜の生産振興）

### 3. 自然環境保全

寄付金額：1,786万6千円  
活用額：870万1千円

- ・ 雷山生活環境保全林管理事業（町民の憩いの場、町の主要観光地である鳥追観音、大山祇神社への入り口として相応しい景観の整備）
- ・ 生活道路維持管理事業
- ・ リサイクル運動奨励金（学校などの資源物回収の奨励金）

### 4. 健康づくり

寄付金額：413万3千円  
活用額：201万3千円

- ・ 各種健（検）診事業（疾病の早期発見・早期治療、医療費抑制のため、がん検診や基本健診、特定健診などを無償で実施）
- ・ 家庭血圧測定推進事業（脳血管疾患予防や心疾患などの早期発見・早期治療のため、家庭で測定する血圧計購入費の補助）

### 5. 住みよいまちづくり

寄付金額：9,371万3千円  
活用額：4,560万円

- ・ 西会津子ども研幾塾（西会津の歴史や文化、自然、産業などを学び、故郷を思う心を醸成していくとともに、町の未来について考える活動の実施）
- ・ 除排雪費用助成事業
- ・ 有害鳥獣対策事業（農作物を有害鳥獣から守るための電気柵設置への補助を実施）

### 6. 災害支援事業

寄付金額：433万9千円  
活用額：211万4千円

- ・ 令和4年8月豪雨における被災者に対する支援物資、罹災救助金の支給による支援と災害復旧事業

### 問い合わせ先

商工観光課 地域振興係

☎ 0241-45-2213

✉ tiiki@town.nishiaizu.fukushima.jp

### 町内事業者の皆さんへ

返礼品として町の地場産品を提供していただける事業者（法人または個人）を随時募集しています。

#### ◆募集要件

- 町内で生産・製造または加工されたもの
- 町内で利用できるサービス、町の魅力が体感できるもの
- 町内で生産された作物などを町外で加工したもの
- その他、地域（会津または福島県の区域内）の産品として認知されているもの

#### ◆問い合わせ方法

電話や電子メール、窓口への来庁など、左記まで気軽に問い合わせください。



▲QRコードを読み取ると寄附ができる

### 園児たちの安全を祈願 こゆりこども園でプール開き

6月13日、こゆりこども園でプール開きが行われました。先生から「プールに入る前は、しっかり準備運動をする、先生の話をよく聞く」などプールで遊ぶ時の約束について説明を受けました。その後、準備運動を行い、園庭に準備されたプールに移動し、三留昭生子育て支援センター所長と安全を祈願しました。

園児たちは、約束事を守りながら、水遊びを楽しみ、笑顔と歓声に溢れたプール開きとなりました。



### 健康な土づくり事業 25 周年記念イベント 第 1 回ミネラル野菜市を開催

6月18日、道の駅にしあいづよりっせ特設会場で「第1回ミネラル野菜市」が開かれました。

ミネラル野菜の普及啓発を目的に、にしあいづ健康ミネラル野菜普及会の主催で6月から11月までの間、毎月1回開催されます。第1回目が開催されたこの日は多くの来場者が訪れ、販売したアスパラ、エシャレット、ウドなどほぼ完売するほど大盛況でした。

### 3Dプリンターとプログラミング技術を学ぶ！ プログラミング教室

6月17日、町教育委員会主催の「プログラミング教室」が西会津中学校で開催され、西会津小学校の児童17人が参加しました。

富士電機 IT ソリューション(株)とビープロジャパン(株)の皆さんを講師に、児童たちは3Dプリンターの仕組みやプログラミングの技術について楽しく学びました。

3Dプリンターを使ったオリジナルクリップづくりでは、専用のソフト上で自分の好きなモチーフ、文字などを選びクリップの作成に取り組んでいました。

教室の後半には、ロボットやドローンの操作体験が行われ、楽しみながら最新技術に触れる良い機会となりました。



### 西中生が西会津町のワクワクする未来を考える アントレプレナーシップスクール 2023

令和5年2月7日に西会津町と武蔵野大学アントレプレナーシップ研究所が包括連携協定を締結してから初めてのアントレプレナーシップスクールが6月29日、30日に西会津中学校で行われました。

本年度は「西会津町のワクワクする未来」をテーマとし、武蔵野大学アントレプレナーシップ学部の芝哲也教授によるワークショップを中心に、生徒たちは西会津町の未来について考えました。武蔵野大学の学生や地域の人もメンター※として参加し、「最高の〇〇・最悪の〇〇」を話しながら極端に発想する二極ブレインストーミングを試みたり、アイデアを実際に試作してみるプロトタイピングという手法を用いて、様々な「ガラクタ」を組み合わせるアイデアを具現化してみたりと頭と体の両方をフル活用して行なわれたワークショップに生徒たちは終始楽しそうに取り組んでいました。

※助言や指導をする立場の人



### 西中町民図書館 新刊オススメ本



『ゴミ清掃員の日常』  
[滝沢 秀一 原作・構成]  
[滝沢 友紀 まんが]  
講談社

普段、何気なくしているゴミの「分別」は正しいですか？

お笑い芸人をしながらゴミ清掃員として働く著者が、皆さんが抱えているゴミの捨て方の疑問について、コラムとまんがで解説しています。

なぜペットボトルはラベルをはがして、キャップを取って捨てなければいけないのか？理由を知れば分別への見方が変わってくるはず。ゴミを正しく分別し、リサイクル出来る資源を増やしてゴミを減らしていきましょう。



『栗山ノート』  
[栗山 英樹 著]  
光文社

『家康はなぜ乱世の覇者となれたのか』  
[安部 龍太郎 著]  
NHK出版



『鈍色幻視行』  
[恩田 陸 著]  
集英社

『茜唄 上下巻』  
[今村 翔吾 著]  
角川春樹事務所



### 町民ギャラリー 出ヶ原和紙作り講座

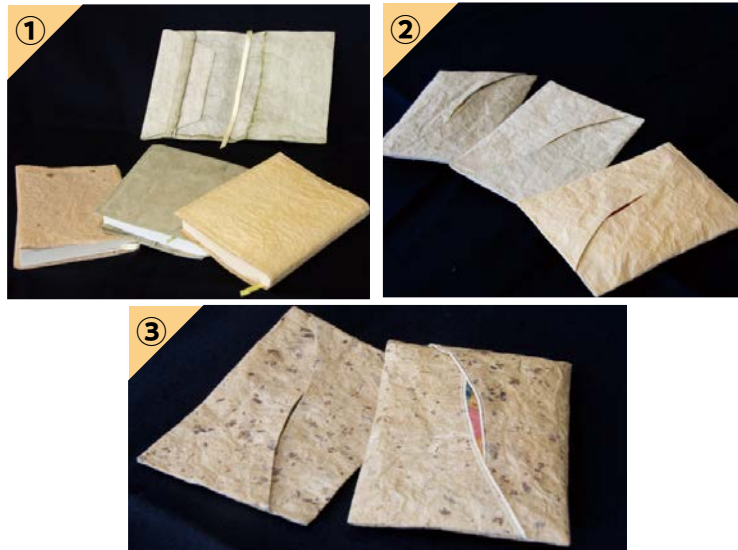
今月は、伊藤由美子さん（出ヶ原）の作品です。

#### 作品介绍

春の息吹を感じる山菜「ふきのとう」と「わらび」で染色した天然の優しい色合いの和紙に魅力を感じ、作品に使用しました。

防水効果と強度を持たせるために、こんにやく糊を塗布し、「もみ紙」にして、ミシン加工を施しました。

- ①ブックカバー
- ②ポケットティッシュケース
- ③200年以上前のちり入り和紙を使用したポケットティッシュケース



◆山菜などの身近な天然素材でもきれいに染められることを知り、和紙での作品作りがさらに面白くなりました。

## スポーツを通じた地域づくり・絆づくり 3年ぶりにスポーツ大会を開催！

### 第48回尾野本地区 町民バレーボール大会



6月4日、さゆり公園多目的広場を会場に町体育協会尾野本支部と町公民館尾野本分館主催の第48回尾野本地区町民バレーボール大会を開催しました。

大会には一般の部・女性の部・混合の部、合わせて15チーム、約150人が参加し、熱戦を繰り広げました。大会当日は天候にも恵まれ、3年ぶりの開催で交流と親睦を深めました。



大会の結果は次のとおりです。

- 総合優勝：森野チーム
- 一般の部優勝：松尾チーム 第2位：上小島チーム
- 女性の部優勝：森野チーム 第2位：萱本チーム
- 混合の部優勝：森野チーム 第2位：松尾チーム

### 第38回群岡地区 親善ゲートボール大会

6月18日、すば一く西会津を会場に町体育協会群岡支部と町公民館群岡分館主催の第38回群岡地区親善ゲートボール大会を開催し、上野尻、下野尻、宝川の各自治区から5チームが参加しました。試合は総当たり戦で行われ、日頃から老人クラブの活動で練習を行っている参加者の皆さんは、練習の成果を披露しました。

大会の結果は次のとおりです。

- 優勝：下野尻 A チーム
- 2位：宝川 A チーム
- 3位：上野尻チーム





## 厳しい練習の成果を発揮 西高ボート部が大会成績を報告

7月4日、西会津高校ボート部の皆さんが町役場を訪れ、薄町長にこれまでの大会結果と併せて全国大会への出場を報告しました。

本年度の福島県総合スポーツ大会で男子シングルスカルの3年・小柴健太朗さん、女子シングルスカルの3年・古川萌さんが男女ともに優勝を果たし、7月に岩手県で開催される国民体育大会東北ブロック大会に福島県代表として出場します。さらに、小柴さんは福島県高等学校体育大会の男子シングルスカルでも優勝しており、7月下旬から北海道で開催される全国大会への出場が決定しています。

成績報告の後、両生徒は抱負を述べ「厳しい練習の成果を発揮して今後の大会でも勝ち抜いていきたい」と意気込んでいました。



▲写真左から五十嵐教育長、小柴さん、薄町長、古川さん、渡邊雅彦校長、長谷川孝先生

## 教育活動のさらなる振興へ向けて 西会津町総合教育会議を開催

7月12日、西会津町総合教育会議が町役場で開催されました。

この会議は、町長と町教育委員会で構成され、教育課題の共有や、地域の意見を反映した教育行政の推進を図るために設置されています。

この日は、令和5年度西会津町教育大綱（教育振興基本計画）の策定や、デジタル・シティズンシップ教育の推進などについて、協議が行われました。



以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

## 6月25日 町議会議員一般選挙結果 新しい町議会議員12人が決定

任期満了に伴う町議会議員一般選挙の投票率が6月25日に行われ、開票の結果、新しく12人の町議会議員が決定しました。

今回の選挙では、現職10人、新人3人の計13人が立候補し、12の議席を争いました。

**投票率は80・21%**

投票は、午前7時から町内18カ所の投票所で一斉に始まり、町民にとって最も身近な選挙ということもあり、各投票所には朝から有権者が投票に訪れました。

当日の有権者数は4971人で、前回（令和元年）の町議会議員選挙に比べ、492人の減となりました。投票率は80・21%で、前回の83・71%を下回りました。また、6月21日から24日までの間、町役場前に設置された期日前投票所には、2377人が投票に訪れ、有権者の47・8%が期日前投票を行いました。

	当日有権者数	投票者数	投票率
男性	2,440人	1,977人	81.02%
女性	2,531人	2,010人	79.42%
計	4,971人	3,987人	80.21%

### 投票結果

今回の選挙の有権者、投票者数および投票率は次のとおりです。

### 開票結果

開票は、午後8時から野沢体育館で行われ、午後9時21分に各候補者の得票数が確定しました。開票の結果、現職9人、新人3人の合計12人が当選しました。候補者ごとの得票数は次のとおりです。

### 候補者別得票数

- ▽定数 12議席 【敬称略】
- 当 秦 貞継 474票無現
- 当 伊藤 一男 424票無現
- 当 上野恵美子 373票無現
- 当 仲川 久人 371票無新
- 当 長谷川 正 315票無新
- 当 三留 正義 313票無現
- 当 武藤 道廣 281票無現
- 当 猪俣 常三 272票無現
- 当 荒海 正人 252票無現
- 当 青木 照夫 243票無現
- 当 小林 雅弘 228票共現
- 当 紫藤眞理子 211票無新
- 多賀 剛 204票無現

- 議 長 伊藤 一男
- 副議長 秦 貞継
- 総務常任委員会 荒海正人 ○小林雅弘
- 武藤道廣 猪俣常三
- 紫藤眞理子 秦貞継
- 経済常任委員会 ○三留正義 ○仲川久人
- 青木照夫 上野恵美子
- 長谷川正 伊藤一男
- 広報広聴常任委員会 ○上野恵美子 ○秦貞継
- △広聴分科会 △上野恵美子 ○三留正義
- 武藤道廣 青木照夫
- 猪俣常三
- △広報分科会 ○秦貞継 ○小林雅弘
- 荒海正人 紫藤眞理子
- 仲川久人 長谷川正
- 議会運営委員会 ○武藤道廣 ○三留正義
- 青木照夫 荒海正人
- 小林雅弘 仲川久人

※◎は委員長、○は副委員長、敬称略。



## 町消防団長として長年にわたり活躍 叙勲・瑞宝単光章を受章 長谷川克美さん

町消防団長として長年にわたり町民と地域の安全を守るために尽力した長谷川克美さん（松尾）が、令和5年度の春の叙勲で、瑞宝単光章を受章し、6月30日に、町役場で叙勲伝達式が行われました。

挨拶の中で長谷川さんは「先輩、後輩、関係機関の皆さん、家族からの支援と協力があり、荣誉ある叙勲をいただくことができた」と感謝の言葉を述べました。

長谷川さんは、昭和48年に町消防団に入団し、平成20年4月には分団長に就任。平成30年4月から4年間、消防団長を務めました。



▲写真左から会津地方振興局中村県民環境部長、長谷川さん、薄町長

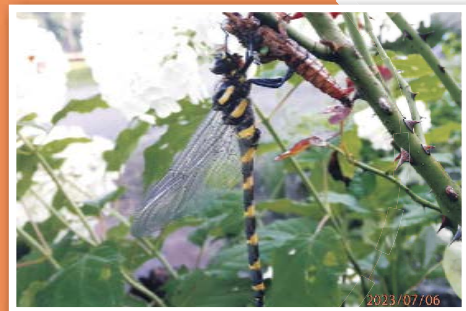
## スポーツ振興の一助に 町商工会より寄付をいただきました

6月21日、町商工会の清水幹久会長と伊勢亀彰副会長が町役場を訪れ、6月11日に4年ぶりに行われた第27回西会津町民親善チャリティーゴルフ大会の参加者から募った募金を町に寄付しました。

清水会長は薄町長に寄付金を手渡し、町長は「スポーツ振興のために大切に活用させていただきます」と謝辞を述べました。



▲写真左から薄町長、清水会長、伊勢亀副会長



オニヤンマ誕生  
(西田春喜さんより提供7月6日撮影)



## ポストコロナ時代の地方創生について議論を深める 創き生きまちおこしサミット 2023 西会津大会を開催

地方創生市町村長協議会は、加盟市町村が抱える課題などについて話し合うことを目的に「創き生きまちおこしサミット」を定期的に開催しています。本年度はコロナ禍により5年ぶりに西会津町を会場に7月6日、7日の2日間の日程で開催されました。

6日に町公民館で行われたサミットの第1部では、(一財)食品産業センターの荒川隆<sup>あらかわたかし</sup>理事長が「食料安全保障と食料・農業・農村基本法の見直しについて」を演題に今後目指す農村政策などについて講演し、第2部では元内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局の高橋一成<sup>たかはしかつなり</sup>参事官をアドバイザーに迎え、「ポストコロナ時代の地方創生に挑む」をテーマにパネルディスカッションを行いました。パネラーの町村長が各町村の取り組みや課題について発表し、参加者から出た質問などに答えながら、議論を深めました。

### ■パネラー

- 岩手県軽米町：山本 賢一町長
- 岐阜県白川村：成原 茂 村長
- 島根県海士町：大江 和彦町長
- 福島県西会津町：薄 友喜町長



▲参加者からの質問に答える薄町長



## 7月11日開会 改選後初の臨時議会 町議会臨時会報告 4件の議案を審議・可決

任期満了に伴う議員改選後、初めての町議会臨時会が7月11日に開かれました。

臨時会では、正副議長選挙、常任委員会委員および議会運営委員の選任、喜多方地方広域市町村圏組合議会議員の選挙などが行われたほか、提出議案4件が可決されました。

### 【可決された議案】

- ◆令和5年度西会津町一般会計補正予算（第4次）
- ◆財産の取得について（2件）
  - ・ケーブルテレビ自主放送送出設備の更新
  - ・除雪ロータリ1台の更新
- ◆監査委員の選任
  - 荒海正人さん（小綱木）の選任に同意

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





# お知らせ INFORMATION

**ケーブルテレビ  
さゆりチャンネル  
8月の放送案内**

**◆夏季特番**

特別編成で上半期にしあい  
びニュースワイドなどを放送  
します。

詳細は、にしあいびニュー  
スワイドでお知らせします。

**〈問い合わせ先〉**

(二社)西会津ケーブルネット  
☎45-4461

**クマの出没に  
注意しましょう**

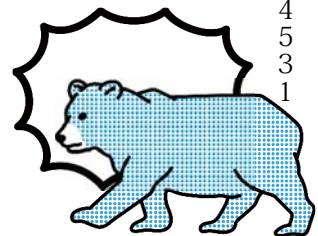
会津管内では例年クマによ  
る人身被害が発生しています。  
本年も町ではクマの目撃情報  
が数件寄せられており、人家  
近くにクマの出没が確認され  
ています。

クマに遭遇しないために、  
音の出る物を身に着け、人間  
の存在をクマに知らせるよう  
にしましょう。また、フンな  
ど新しいクマの痕跡を見つけ  
た場合は、引き返す勇氣を持  
ちましょう。

もしクマに遭遇してしまっ  
た場合は、背中を見せずにゆっ  
くりと後ずさりしながら離れ、  
立木の陰などクマの視界を外  
れてから逃げましょう。

**〈問い合わせ先〉**

農林振興課 林政係  
☎45-4531



**冬期間の生活に  
備えて早めの準  
備をしませんか**

町では冬期間、高齢者が安  
心して過ごせるよう、除排雪  
助成事業や生活支援ハウスの  
整備など、各種事業に取り組  
んでいます。

降雪を迎える前に、ご家族  
と冬期間の生活について話し  
合ってみませんか。

冬期間の生活に不安がある  
場合や、各種事業について詳  
しく知りたい場合は、町福祉  
介護課まで問い合わせくださ  
い。

**〈問い合わせ先〉**

福祉介護課 福祉係  
☎45-2214



**児童扶養手当等の  
現況届の提出**

児童扶養手当および特別児  
童扶養手当を受給している人  
は、年1回、受給資格の審査  
を受けるために現況届の提出  
が義務付けられています。対  
象となる人には8月中旬に関  
係書類を送付しますので、期  
日までに提出してください。

現況届を提出しないと、8  
月以降の手当が受給できませ  
ん。また、2年間届出をしな  
いと資格を失うことになりま  
すので、必ず提出してくださ  
い。受給資格などの詳細は問  
い合わせください。

**児童扶養手当** 18歳までの子  
どもを持つひとり親家庭など  
に支給されます。

**特別児童扶養手当** 身体また  
は精神に障がいのある児童を  
監護または養育している家庭  
に支給されます。

**〈提出・問い合わせ先〉**  
子育て支援センター  
(こゆりこども園内)  
☎45-4332

**米のモニタリング  
検査に伴う出荷・  
販売自粛のお願い**

本年度も、米のモニタリン  
グ検査を実施します。検査  
は、旧市町村ごとに実施しま  
すので、結果が判明するまで  
は米の出荷・販売・無償譲渡  
などを控えるようお願いしま  
す。なお、検査結果は県ホー  
ムページのほか、ケーブルテ  
レビでも随時更新します。

**〈問い合わせ先〉**

農林振興課 農政係  
☎45-4531



**テクノアカデ  
ミー講習会  
参加者募集!**

県立テクノアカデミー会津  
では、省エネ住宅の高効率設  
備や再生可能エネルギーに関  
する講習会を開催します。エ  
ネルギー収支をゼロにする考  
え方ZEH(ゼッチ)に関する  
知識を深めたい人は、気軽  
にご参加ください。

**◆日時**

9月22日(金)

午後1時30分～3時30分

**◆会場**

ハイテクプラザ会津若松技  
術支援センター 多目的  
ホール

**〈申込・問い合わせ先〉**

県立テクノアカデミー会津  
電気配管設備課  
☎0241-27-3221



▶ZEH・ZEB技術  
セミナー申込フォーム

**有料広告を募  
集しています**

広報にしあいびに掲載する  
有料広告を募集しています。  
詳しくは問い合わせくださ  
い。

**◎半枠**

縦4㍍×横8・5㍍  
5000円/月

**◎全枠**

縦4㍍×横17・5㍍  
7500円/月

**〈問い合わせ先〉**

企画情報課 広報広聴係  
☎45-4536



## 介護職員初任者研修 受講生募集!

**研修期間** 10月3日(火)～12月5日(火) (講義・演習・実習 130時間、研修日数 24日間) **募集定員** 10人

**募集対象** 介護事業所などへの就業を希望する人、その他介護の知識や技術を身に付けたい人

**受講料** 西会津町・喜多方市・北塩原村の人、町外在住で町内に勤務する人 = **6,600円**  
上記以外 = **11,600円** ※テキスト代などを含む。

**募集締め切り** 9月8日(金)  
※研修会場は、町公民館です。(会場外での実習有り)  
※申込書は、町役場福祉介護課、奥川支所、新郷連絡所にあります。  
また、町ホームページからもダウンロードできます。

**〈申込み・問い合わせ先〉** 福祉介護課 福祉係 ☎45-2214



## 水道メーター 検針時のお願い

水道のメーター検針は、毎月20日～22日に検針員が検針していただきます。検針員が検針しやすいよう、次のことにご協力をお願いいたします。

◎メーターボックスの上に物を置かない（草木などがあれば除草する）

◎メーターボックスの中をきれいに保つ（土砂などがあれば撤去する）

### 〈問い合わせ先〉

建設水道課 上下水道係  
☎ 45-4534



## 除草作業を 支援します

町では、自治区で行う生活道路の除草作業に対して、次のような支援を実施していま

す。いずれも申請が必要となりますので、詳しくは左記まで問い合わせください。

### ◆支援内容

○トラクター装着型草刈り機の無償貸与

○自走式草刈り機の無償貸与

○草刈り機械用混合油などの無償交付（1回10㍓・年2回まで）

### ◀トラクター装着型



自走式草刈り機▶

### 〈問い合わせ先〉

建設水道課 管理係  
☎ 45-4530

## 消費税のイン ボイス制度説 明会について

喜多方税務署では、事業者向けの「インボイス制度説明会」や登録の要否を検討している人向けの「登録要否相談会」（個別相談）を開催しています。

説明会は、事前予約制ですので、参加希望者は左記まで問い合わせください。各回とも定員になり次第、受付を終了します。

### ◆日時

8月22日（火）

○課税事業者向け

午前10時～正午

○免税事業者向け

午後1時30分～3時30分

### ◆定員

各回20人

### ◆会場

喜多方税務署 2階会議室

### 〈申込・問い合わせ先〉

喜多方税務署 調査部門  
☎ 0241-24-5057

## 8月は食品 衛生月間です

夏場は、食中毒が発生しやすい季節です。調理する前や食事の前に手洗いをしましょう。また、温度管理を徹底して細菌を増やさないようにしましょう。

### ◆手洗いのポイント

◎石けんをつけて指や爪の間までしっかり洗いましょう。特に親指の周りには洗い残しやすいので注意してください。

### ◆細菌を増やさない対策

食品は、食中毒菌が増えるのに適した温度の「約20度から50度」を避けて冷蔵庫などで保存し、できるだけ早く食べましょう。

細菌の多くは加熱することで死滅するので、食材の中心までしっかり火を通すようにしましょう。

### 〈問い合わせ先〉

県会津保健福祉事務所  
食品衛生チーム  
☎ 0242-29-5516

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





# ～体の変化を見逃さない～ 健診は未来への健康投資



健康増進課 健康支援係  
うちやま ほなみ  
内山 豊夏美 副主任保健師

8 月から町の健（検）診が始まります。  
自分の血液や血管の状態を知ることが、脳卒中や心筋梗塞、糖尿病などの予防につながります。健（検）診は毎年受け、受診結果を活かして、よい食生活や運動、適正飲酒、禁煙に町ぐるみで取り組み、生活習慣病を予防していきましょう！

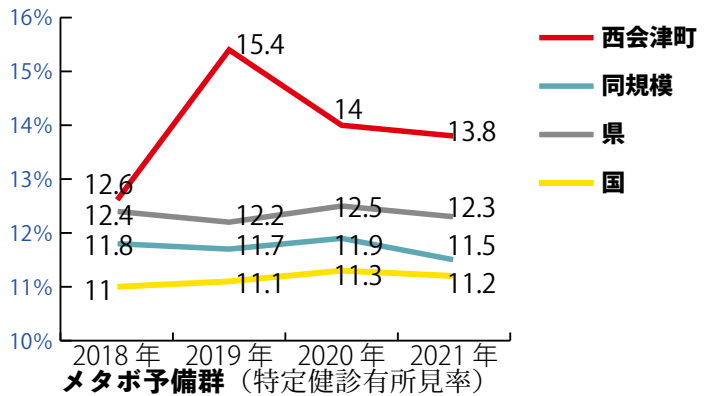
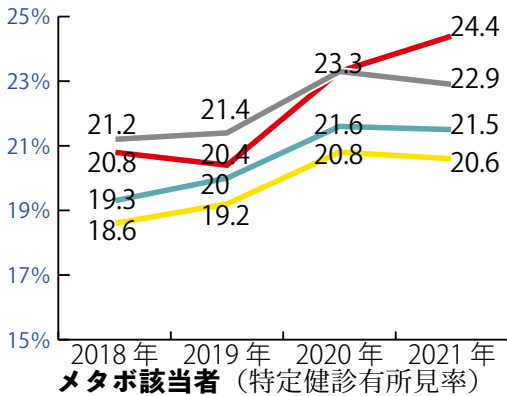
## ✓ 生活習慣改善で「脱メタボ」

メタボリックシンドロームは、危険因子の重なりにより動脈硬化を急速に進行させ、放っておくと脳卒中や心筋梗塞などを招く危険な状態です。

町では40～74歳の健診受診結果から「メタボ該当者」「メタボ予備群」の判定者数が国や県、同規模町村に比べて高い傾向が続いており、「ヘルシープロジェクト」という保健事業でリスクに応じた支援を行っています。令和3年度はその実施率が全国の同規模町村の中で10位以内の顕著な成績となり、健康意識の高さが評価されました。

**【メタボの診断基準】** 以下の2項目以上

<b>必須項目</b>	<input type="checkbox"/> 高血圧
<b>【腹囲】</b>	<input type="checkbox"/> 高血糖
○男性 85cm 以上	<input type="checkbox"/> 脂質異常
○女性 90cm 以上	



※ KDB「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」参照

## ✓ 健診でチェック あなたの血管力

生まれたときには、しなやかな血管も年月を経ると老化し、硬くなります。動脈硬化（血管の老化）は自覚症状がほとんどないため、突然血管が詰まったり、破裂したりすることがあります。

健診では、肥満度・血圧・血液・尿の検査などから動脈硬化の進みややすさを把握することができます。

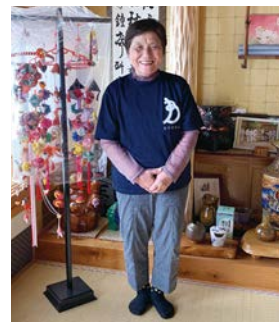
## ✓ 健診結果の説明会を実施しています

町では説明会を実施し、専門の職員が皆さんの健診結果について分かりやすく説明します。

健診結果が判定基準を超えていたら、すぐに対処が必要です。また、過去数年間のデータと見比べて、数値が悪くなっていないかも確認します。運動、食生活の改善、適正飲酒、禁煙、治療などを始めるチャンスを専門の職員と一緒に考えることができる機会ですので、ぜひ利用してください。

日頃から、野菜たっぷりの食事をとり、高齢者水泳教室へ参加するなど、からだの健康づくりを実践しています。また、知人・友人からもらった絵画や書道、刺繍などの作品が飾られた自宅で、ストレスをためないようにマイペースな生活を送っています。こころの健康にもつながり、このころの健康にもつながっているようです。

食生活改善推進員、健康運動推進員、奥川元気クラブの支援員として活動している真ヶ沢の宮川芳子さんは、研修会への参加や健康に関する新聞記事を切り抜くなど勉強熱心です。



みやかわ よしこ  
宮川 芳子さん（真ヶ沢）

今月のさすけねえ輪っ 実践者

## 戸籍の窓口 (6月受付分)

### ■ まちの人口

	7月1日現在	(前月比)
人口	5,610人	(-8人)
男	2,741人	(-6人)
女	2,869人	(-2人)
世帯	2,528世帯	(±0世帯)

### ■ お悔やみ申し上げます

若林 月子 (92)	陽三 母	2町内
長谷川 博巳 (80)	越子 夫	松尾
伊藤 尊榮 (75)	正実 父	出ヶ原
佐藤 志美江 (61)	博美 妻	出ヶ原
齋藤 久 (86)	啓志 叔父	上野尻
平田 源基 (85)	憲一 父	原
矢部 修 (82)	正輝 父	中ノ沢



## Dream

### 聞いて！わたしの夢



[ 3年・広報委員長 ]

いしもと あかり  
**石本 暁莉 さん**

#### ◆私の夢——

私の将来の夢は、司書になることです。司書になって、より多くの本を読み、より多くの人に素敵な本を届けられるようになりたいです。

私は本を読むようになり、さまざまな知識や経験を知りました。そして、たった一冊の本との出会いによって価値観が変わったり、人生が大きく変わっていったりは少なくないと思うようになりました。また、人格を形成するのに大切な幼少期に道徳心を育むために、本はぴったりの教材だとも思っています。だから、その一角を担えたらとても素敵だと思い、司書を志しました。

#### ◆努力していること——

司書の資格を取れるように勉強を頑張っています。特に苦手教科の克服に力を入れています。そして、司書になった際にさまざまなニーズに応えられるよう、ジャンルにこだわらずたくさんの本を読むようにしています。

#### ◆未来の自分に一言——

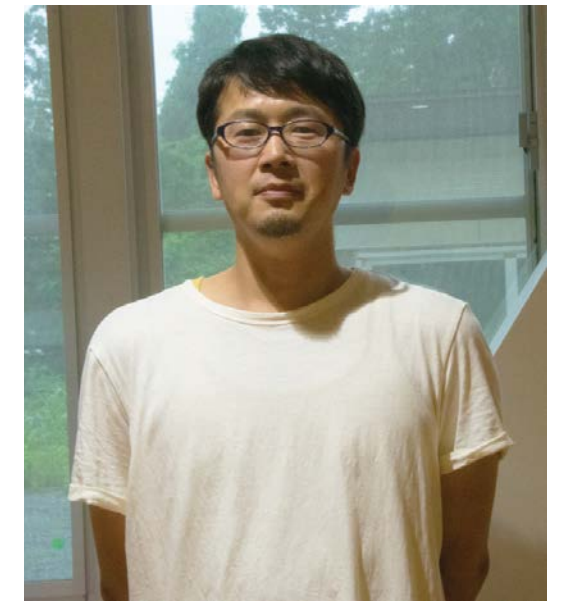
夢を叶えるまでの道のりはとても大変だと思うけど、どうしてなりたいたのか、なって何をしたいのかを忘れずに頑張ってください。

## Person

### 町民バトンタッチ

はせがわ てつや  
**長谷川 哲也 さん [松尾]**

- ◆趣味  
海外サッカー観戦 (テレビで)
- ◆特技は？  
料理
- ◆熱中していることは？  
子育て
- ◆自分を一言で表現すると？  
オンとオフがはっきりしている
- ◆あなたのモットーは？  
頑張れることは一生懸命頑張る
- ◆最近感動したことは？  
長女が小学校に入学して、学校生活を毎日頑張っていること
- ◆これからやってみたいことは？  
家族でいろいろなところに出掛けたい
- ◆次の方を紹介してください  
A・K さん



#### とっておきの物は？

毎回作っている子どもたちのお弁当です。美味しいと言って食べてくれるのが嬉しいです。



築田 新栄さん (7月号)  
からメッセージ



これからもよろしく

## Column

### 協力隊リレーコラム

道すがら

4月をもって協力隊の活動とともに西会津町での生活も2年目を迎えました。こちらでの生活にも慣れてきて、この「広報にしあいづ」で取り上げられるような月ごとの町のイベントを待ち遠しく思うようになりしました。

また、昨年からの変化として、最近では町内を歩いていますと「ニュースワイドで見てるよ」「実物の方がなんだか小さく見えるねえ」など声をかけていただく機会も増え、少し照れくさくもありながら、大変うれしく思っています。

散歩が趣味で、よくふらっと歩いているのですが、いまだに自宅周辺でさえも横道に入れば新たな発見があります。初めて見る花畑や自宅からよく知る施設へのショートカットルートを見つけると心が躍るとともに、まだまだ知見を広めなくてはと考えさせられます。

そういう知る人ぞ知る裏道、秘密の場所の情報をこっそり募集しています。ぜひ教えてください。



みつつか はるひさ  
**三塚 玄久 隊員**

協力隊2年目。宮城県仙台市出身。福島大学行政政策学類卒業。ケーブルテレビ番組制作・アナウンサーとして活動。最近家の模様替えをしました。

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

# にしあいづ物語100選 その76

文：鈴木 圭介

## 明神橋物語



大正3年(1914)11月、岩越鉄道(今の磐越西線)が全線開通しましたが、耶麻郡の物流は陸路では馬、対岸へは渡し船のため、大量の荷物運搬は困難でした。

いつの時代かは不明ですが、村人は橋を架けようと兩岸の岩盤に穴を掘り、橋柱を立てて吊り橋を完成させたことがありました。ところが、完成したその夜の大雨で橋は流されてしまい「一夜橋」として今に伝えられ、その穴も残っています。

大正11年(1922)4月、架橋工事の決定が新聞で報じられ、場所は小ヶ峰―上小島間、総工費は18,000円、工期は1年でした。翌年の大正12年(1923)、完工式が上小島側で行われ「相撲小屋も建ち、大変な賑わいであった」と、明治45年(1912)生まれの私の叔母(当時11歳)が話していました。

明神橋の建設は郡制廃止に伴う耶麻、河沼両郡の郡会予算を出しあう共同事業であったと推察できます。山郷村(今の喜多方市高郷町)、登世島村、新郷村3村の起債5,000円を野沢村が保証しています。おそらく起債は地元負担金ではないかと思われます。

私の曾祖父太吉(元耶麻郡会議員)が保存していた文書の中に明神橋から新郷への道路づくりの資料があります。明神橋完成の翌年、井谷・八重窪は、山郷村揚津地内(明神橋)から新郷に通ずる道路づくりを要望し、山都村外3ヶ村組合長田代萬之丞との間で請負契約書を作成し、山郷村道(新郷―野沢線)の改修工事をしています。検定工費1,636円(相当補助額802円60銭、寄付金833円40銭)と記録されています。長さ150間、幅12尺の道路を完成させましたが請負人の太吉が昭和元年(1926)3月、60歳で急死し、その後の「新郷路づくり」は頓挫してしまいました。そのため、両地区は昭和40年頃まで40数年間、荷馬車も入れない数少ない辺鄙な集落となっていました。

一方、新郷から柴崎方面への県道は整備されましたが、架橋はまだでした。ところが、大正11年、県営の渡し船が沈没して死者を出したことから、柴崎橋建設が早まり、明神橋に遅れること約10年、昭和13年(1938)に鉄骨トラス構造の永久橋が完成しました。

いまでも2つの橋の残骸が残っていますが、やがて橋を利用した人の思い出や物語が語られることもなくなるでしょう。



完成した頃の明神橋(大正12年)



### お詫びと訂正

7月号9ページの広報444号と555号の写真に関する説明文が入れ違っていました。お詫びして訂正します。

### 今月の表紙

今月は、西会津小学校の児童が参加したプログラミング教室より。参加児童は、ロボットやドローンなどを操作し、最新技術に夢中になっていました。(4ページに関連記事)

### 編集後記

今月号では、ふるさと応援寄附金の使い道の特集しました。町の返礼品を調べてみると、お米やミネラル野菜、そばなどが並ぶ中に、ひよっこのお面がありました。野沢民芸品製作企業組合さんで作られているお面で、商売繁盛や家運繁栄の願いが込められているそうです。町の特産品についてもまだ知らないことばかりです。(伊藤)